



三重中央だより

当院の理念(Principle) ●いのちの尊さを自覚し、病む人の身になって、安心で質の高い医療を行います。

年頭のご挨拶

三重中央医療センター 院長 下村 誠



新年あけましておめでとうございます。日頃より三重中央医療センターの運営に深いご理解と温かいご支援をいただき、

心より御礼申し上げます。2026年の年頭にあたり、地域の皆さまへ本年の抱負と当院が果たすべき役割についてお伝えいたします。

ご存じのように当院は急性期総合病院として、津市・中勢地域の中核的な医療機関としての責務を担ってまいりました。なかでも救急医療では、津市の救急車搬送の約4割を当院が受け入れており、地域の命綱として大きな役割を果たしています。今後は高齢化が一層進むことで、慢性疾患を背景とした重症救急、高齢者特有の複合的な問題を抱えた救急搬送が増加することが予測されています。こうした「高齢者救急の時代」において、当院が果たす役割はさらに重く、診療体制の整備、専門性の高い救急診療の拡充、ACPの推進など、地域の安心を守る取り組みを一層推進してまいります。

また、周産期医療の分野でも分娩数の減床により県内では分娩可能な産科クリニックの閉院が相次ぎ、安心して出産できる環境が揺らぎつつあります。こうした状況のなか、当院は県総合周産期母子医療センターとしての責務を改めて強く認識しております。昨年より開始した鎮痛（無痛）分娩は、患者さんの多様な希望に応える新たな選択肢であり、「痛みの不安なく、安全で満足度の高い分娩」を提供するための取り組みです。もちろんリスクの高い妊婦や新生児については24時間体制で搬送を受け入れており産科・新生児科の連携を

さらに強化し、三重県の母子にとって、安心して出産できる拠点となるよう一層努力してまいります。

がん医療においても、地域を支える重要な柱として質の高い医療を提供しています。当院は多くの診療科で高度な内視鏡手術を多数施行しており、患者さんの身体的負担を軽減しつつ、治療成績向上を図る低侵襲手術の先進的な取り組みを進めてきました。今後は内視鏡手術支援ロボットも導入予定であり呼吸器外科・消化器外科・泌尿器科、産婦人科など多くの診療科で多職種チームによる集学的治療を提供することで、これからも地域のがん医療の中心的役割を担い続けます。

若者の人口減少の中、病院DXの推進と人材の確保・育成は今後取り組むべき重要なテーマです。携帯電話の導入や病床管理システムによるコマンドセンターの整備、生成AIを活用した業務の効率化など、現場の声に基づいた実装を積極的に進めてまいります。人材確保については当院は高い人気を誇る初期研修病院であり、今年も10名の初期研修医と3名の後期研修医が新採用となります。また看護学校を併設する病院として看護師の養成・教育体制を強化し次世代の医療人育成に力を注ぎ、「人が集まり、人が育つ病院」を目指します。

地域の医療需要は大きく転換期を迎えていますが、その中でも「この地域の医療を守る」という当院の使命は変わりません。救急、周産期、がん医療の三分野を柱に、地域とともに歩む病院として、職員一同が誠心誠意努力してまいります。

皆さまにとって2026年が健やかで実り多い一年となりますことを心より祈念し、本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ミエチュウオウ文化祭開催報告

三重中央医療センター地域交流企画運営委員会

11月15日（土）ミエチュウオウ文化祭を開催いたしました。今年のテーマは、「L I N K～繋がる思い広がる未来～」で、医療者と患者さん、病院と地域、色々な“つながり”をずっと大切にしていきたいとの思いが込められています。1階エントランスホールでは、当院職員による市民公開講座を5演題行い、多くの聴講者にお越しいただきました。2階外来ホールでは、「あなたの健康チェック 気になる自分のカラダのこと見つめ直してみませんか？」として、職員による血圧測定、血管年齢測定、骨密度測定、栄養相談等を実施しました。また、子供向けのイベント「ミエチュウオウ子ども病院なりきり！おしごと体験」として、医師、看護師、薬剤師、検査技師のお仕事を体験してもらい、ナース服や白衣を着て記念撮影を行いました。こちらのイベントにも多く方にお越しいただき大変好評でした。ステージ周辺では今年も久居げんき会の皆さんによる地域の特産物やフード、クラフト、キッチンカーが集合し、たくさんのカワイイ・楽しい・おいしいが所狭しとお祭りの雰囲気盛り上げていただきました。三重中央医療センターは地域医療支援病院として、これからも、地域の方々との交流を深め、また地域の方々の交流の場になっていくことを目指してまいります。



専門・認定看護師の紹介



クリティカルケア認定看護師 岩本 有理

2015年に救急看護認定看護師を取得し、2021年には6区分8行為の特定行為研修を修了したことを機に、クリティカルケア認定看護師へ名称を変更しました。現在、三重中央医療センター救急外来で勤務しております岩本有理です。

救急外来は、突然の体調変化や事故など、患者さんが人生で最も不安な瞬間に訪れる場所です。だからこそ、迅速で正確な処置と同時に、不安に寄り添う温かい看護が欠かせません。クリティカルケア認定看護師として、重症度の高い患者さんの初期評価、治療介助、重症化予防、多職種チームとの連携を専門的に担っています。

昨年4月の新救急外来棟開棟により、より多くの救急搬送を受け入れられる環境が整い、救急車受け入れ台数は昨年度6,000台を超えました。地域の皆さまが「もしものときに頼れる場所」であり続けられるよう、これからも質の高い救急医療と看護の提供に努めてまいります。

救急看護認定看護師 伊富 静佳

救急看護認定看護師の伊富静佳です。私はICU（集中治療室）に所属しています。生命の危機に直面するICUでは、わずかな変化も見逃さない観察力や迅速な判断力が求められます。その中で、患者さんの「小さな不安」や「困った」のサインに気づき、そっと寄り添うことを大切にしています。また、患者さんやご家族の歩んできた道のりや価値観を尊重し、チームで共有しながら看護に生かすことを自分の軸にしています。後輩の育成にも力を入れ、判断の根拠を一緒に整理し、共に考えながら強みを伸ばせる環境づくりを心がけています。

これからも、患者さんにご家族に「三重中央に来てよかった」と思っただけのICUを目指し、温かい医療を届けていきたいと思っています。



患者支援センター ご利用方法

- ・開室時間 8：30～17：00（平日の月曜日～金曜日）
- ・ご利用希望の方は、**1階患者支援センター相談窓口**まで相談ください。
- ・休日・時間外は救急外来受付が窓口となりますが、平日での対応となりますのでご了承ください。
- ・ご入院中の場合は病棟看護師へお申し出ください。
- ・当院の医療、サービス全般に関するご意見・ご要望もお受けいたします。

- ・医療費や生活費などの経済的問題に関する相談
- ・社会制度、社会保険制度等紹介
- ・制度の利用相談

医療福祉ソーシャルワーカー



- ・こころの悩み
- ・不安・心配ごとなどの相談

臨床心理士



- ・医療安全に関する相談

医療安全担当者



- ・日常生活でご不安なこと
- ・困っていること
- ・医師からの説明等ご不明なことについて

がん相談支援看護師



- ・退院後も安心して、生活出来るように支援します

退院調整看護師



2024.4

三重中央医療センター 患者支援センター Tel 059-259-1211(代)

国病学会表彰者の紹介

2025年11月7日・8日に金沢で開催された第79回国立病院総合医学会において、各賞を受賞された方々をご紹介します。(敬称略)

◎ベスト口演賞 3名(発表日時順)

発表者：研修医 川瀬 翔

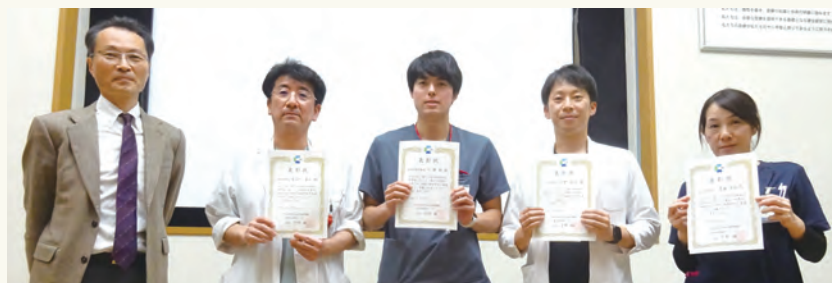
演題名：用手的整復後、待機的に腹腔鏡下修復術を施行した閉鎖孔ヘルニア嵌頓の5例

発表者：泌尿器科 長谷川 嘉弘

演題名：腹腔鏡下前立腺全摘除術後の尿失禁に関する因子の検討

発表者：研修医 川村 啓悟

演題名：胃原発脂肪肉腫の1例



◎ベストポスター賞 2名(発表日時順)

発表者：脳神経外科 山中 拓也

演題名：動眼神経麻痺で発症した未破裂脳動脈瘤の血行力学的考察

発表者：看護部 遠藤 美知代

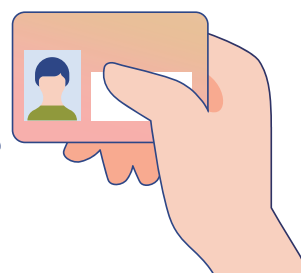
演題名：制限のある療養生活の中で排尿自立に繋げられた事例
～患者の思いに寄り添うことの重要性～

当施設はマイナ保険証がスマホでも使えます

スマホでも

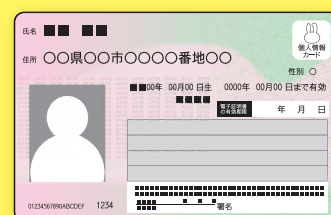


カードでも



当院では厚生労働省所管の医療機関として、マイナンバーカードを健康保険証として利用することを推奨しております

保険証確認の際にはマイナンバーカードの提示をお願いします



独立行政法人
国立病院機構

「里山こころの便りー榊原の窓から」

Patient and Public Involvement (PPI) とは？

近年、医療や福祉の分野では、研究を行う研究者だけでなく、治療を受ける患者さんやその家族、そして地域に暮らす市民の方々に、研究づくりの段階から参加してもらう取り組みが広がっています。この仕組みをPPI（Patient and Public Involvement：患者・市民参画）と呼びます。PPIは、患者さんが「被験者として協力する」とことは異なり、研究の方向性や方法について意見を伝え、研究者とともに研究をつくり上げていく役割を担います。

臨床研究は人々の健康に関わる大切な活動ですが、専門家だけで進めると、患者さんの日常生活の困りごとや、本当に改善したい点が十分に反映されないことがあります。PPIでは、当事者や市民の視点を取り入れることで、研究内容がより現実に即し、社会に役立つものへと高まっていきます。例えば、研究で使う質問票が分かりにくい場合や、研究手順が複雑で分かりにくいなど、当事者の気づきは研究の質を大きく改善します。また、「どんな成果が社会にとって価値があるのか」を研究者と一緒に考えることで、研究結果がより活かされやすくなるというメリットもあります。

さらに、PPIは研究の透明性を高め、倫理的により望ましい研究につながります。患者さんの声を研究計画に取り入れることで、不必要な負担や誤解を防ぎ、安心して参加できる環境づくりに寄与します。海外では、PPIを導入していない研究は研究資金が得られない場合もあるほど、重要な取り組みと位置づけられています。

PPIは、「当事者抜きに当事者のことを決めない」という考え方を大切にしています。病気の体験や生活の中の困難さを知っている方々の意見は、研究者が見落としがちな点を教えてくれます。市民の方々の声が研究に反映されることで、医療はより良い方向へ発展していきます。PPIは、研究者と市民が手を取り合い、よりよい未来の医療を共につくっていくための新しい協働の仕組みです。



榊原病院 院長
鬼塚俊明

「クローバー友の会」 会 員 募 集

「クローバー友の会」は地域の皆様と病院が、様々な病気・医療の学習を通して理解を深め合う会として発足しました。賛同いただける方はぜひ会員登録をお願いいたします。登録は無料です。会員には当院から健康に関する様々な情報をお届けします。受付でお声かけください。登録と同時に会員証をお渡しいたします。

たくさん勉強していただいた方には素敵なプレゼントがあります。

記入いただいた個人情報は本会の業務以外には使用せず、安全かつ適切に管理いたします。

三重中央医療センター 地域医療連携室

国立病院機構
三重中央医療センター
クローバー友の会事務局

〒514-1101 三重県津市久居明神町2158-5
TEL 059-259-1211 内
地域医療連携室

国立病院機構
三重中央医療センター クローバー友の会

会員にご登録いただきありがとうございます。
講演会に参加いただくことに1スタンプを印いたします。
(スタンプ数による特典は別紙公開いたします。特典は変わることがあります。)

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20

■会員登録

住所 _____

氏名 _____

電話 _____

編集 後記

あけましておめでとうございます。
皆さんはどのような年末を過ごされましたか？私は1月から新しい仕事に挑戦するということもあり、バタバタとした年末でした。そしていよいよ始まる新しい環境にドキドキしているところです。

2026年が皆さんにとって良い一年になりますよう心から願っております。

今年もどうぞよろしくお願いいたします！

発行所

三重中央医療センター

院長 下村 誠

三重県津市久居明神町2158番地5

TEL. 059-259-1211

<https://miechuo.hosp.go.jp>



三重中央医療センター

インスタはじめました

病院イベント、スタッフの日常、医学情報の日常などを発信します(^@^)



三重中央医療センター【公式】
アカウント：miechuomc

●●● 三重中央医療センター連携医療機関紹介 ●●●●●●●

まつばら整形外科クリニック

ホームページ：<http://www.matsubara-seikei.com/>



予約システム
LINE 登録



予約サイト



当院は、津市城山にある整形外科クリニックです。500㎡の院内施設に、オープンMRI、骨密度検査、超音波エコーなどを完備し、100㎡以上のリハビリ室を備えて、理学療法士による運動器リハビリテーションや各種物理療法機器によるリハビリを行っています。三重中央医療センターや三重大学病院と連携して手術後のリハビリテーションも可能ですので、かかりつけ医として、当クリニックをご利用下さい。予約システムも刷新し、診察はwebおよびLINEからの予約も可能となっております。併せて、ご利用ください。

院長：松原 孝夫
住所：〒514-0818 津市城山3-4-25
電話：059-269-5000 FAX：059-269-5001
診療科目：整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科・腫瘍外科
休診日：木曜日・日曜日・祝祭日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:30	○	○	○	△	○	○	△
* 15:00~18:30	○	○	○	△	○	△	△

△土曜日午後14:00~17:00 *リハビリ14:00~

きもと乳腺クリニック

ホームページ：<https://kimoto-breast.com/>



2025年5月に津市洪見町にて、乳腺クリニックを開院いたしました。

乳腺専門医の院長はじめスタッフは全員女性で、マンモグラフィ・エコーの結果は当日お伝えする、など患者さまに安心して受診いただける環境を整えており

ます。

乳癌は早期発見であれば再発率が低い疾患ですが、まだ「乳腺外科」という分野に馴染みのない患者さんもみえます。－乳腺診療を、もっと身近に－というスローガンを掲げ、乳癌の早期発見に努めております。

院長：木本 真緒
住所：〒514-0063 津市洪見町554-6
電話：059-269-5225
診療科目：乳腺外科・内科
休診日：木曜日・日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	○	○	○	△	○	○	△
13:00~17:00	○	△	○	△	○	○	△

△火曜日午後15:00~19:00

くまがい内科・循環器クリニック

ホームページ：https://kumagai-cl.jp/



行っており、合併する睡眠時無呼吸症候群の治療にも力を入れております。これからも地域の皆様のお役に立てるように努力していきたいと思っております。

2025年5月に津市白塚町に開院しました。当院の特色は心臓リハビリテーションです。心肺運動負荷試験、エルゴメーター、トレッドミルを完備し、心筋梗塞、大動脈解離、心不全などによる入院後に低下した体力をとり戻すため、安全で効果的な運動療法を提供しております。生活習慣病の治療では、希望される方には実際のトレーニング機器を用いた個別の運動指導も

院長：熊谷 直人
住所：〒514-0101 津市白塚町3702-1
電話：059-253-6868
診療科目：循環器内科・内科・リハビリテーション科
休診日：水曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	△
15:30~18:30	○	○	△	○	○	△	△

特定医療法人 暁純会 津腎クリニック

ホームページ：https://tsu-jin.jp/



(QOL)の維持・向上に寄与したいと考えております。
当会の理念である「地域の皆様が安心して医療が受けられる、温かい医療環境の提供に努めます」を基本方針とし、患者さま一人ひとりに寄り添った質の高い透析医療を提供してまいりますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

院長：小薮 助成
住所：〒514-0031 津市北丸之内92番地
電話：059-226-1174 FAX：059-226-1144
診療科目：腎臓内科（人工透析）
休診日：人工透析 日曜日
腎臓内科 水曜日・土曜日・日曜日・祝日・年末年始

人工透析

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~	○	○	○	○	○	○	△
午後14:15~	○(1)	○	○(1)	○	○(1)	○	△
夜間16:15~(2)	○	△	○	△	○	△	△

- (1)月水金の午後は送迎サービス利用者のみの時間帯です。
(2)夜間帯の透析終了時間は23:00です。

腎臓内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前9:00~12:00	○	○	△	○	○	△	△

※予約診療となりますので事前にご連絡をお願いします。

2022年5月、武内病院の新築移転に伴い、武内病院人工腎センターは「津腎クリニック」として独立いたしました。
当施設は三重県下において大学病院に次いで透析治療を開始した施設で、現在は121床を有し、約330名の患者さまに透析治療を提供する大規模透析専門クリニックです。
血液透析、腹膜透析、在宅血液透析など、腎移植を除くすべての腎代替療法に対応しており、さらに潰瘍性大腸炎に対する血球除去療法をはじめとした特殊血液浄化療法も実施しております。これらの体制を生かし、他医療機関からの紹介患者さまも積極的に受け入れております。
また、近年減少傾向にある夜間透析を継続して実施することで、患者さまの就労や社会参加を支援し、生活の質



外来診療担当表

●初診及び予約のない再診の方の受付時間は8:30~11:00までです。
●医師の人事異動・出張等により臨時に代診(休診)となる場合があります。

2026.1.1 現在

診療科名等		月		火		水		木		金			
初 診 内 科 (初診・予約外)	1診	井端 英憲【呼】		後藤 浩之【糖】		田中 淳子【循】		渡邊 典子【消】		葛原 正樹【消】			
	2診	新谷 卓也【循】		内藤 雅大【呼】		宗吉 佑樹【糖】		岡戸 亮【循】		岡崎 貴大【循】			
	3診	松嶋 竜太郎【消】		倉田 一成【消】		野田 悠介【消】		宮原 健吉【糖】		宮原 健吉【糖】			
	4診	森田 大智【呼】		福岡 秀介【循】		坂倉 康正【呼】		西村 正【呼】		垂見 啓俊【呼】			
再 診 内 科 (再診予約のみ)	呼吸器内科	5診					森田 大智(2,4,5週)【呼】						
		6診	坂倉 康正		西村 正		井端 英憲		内藤 雅大		久留 仁【呼】		
		(整形1診)			藤本 源								
		(整形2診)			井端 英憲								
		(整形3診)							井端 英憲				
	循環器内科	5診	田中 淳子		岡戸 亮				午前 福岡 秀介【循】 午後 中村 洋輔【糖】		福岡 秀介		
		7診	葛原 正樹		野田 悠介		渡邊 典子		松嶋 竜太郎		倉田 一成		
		8診	岡崎 貴大【循】		新谷 卓也【循】		後藤 浩之【糖】		後藤 浩之【糖】				
			後藤 浩之【糖】		田中 剛史【糖】				田中 剛史(初診)【糖】		田中 剛史【糖】		
			10診		宗吉 佑樹【糖】		宗吉 佑樹【糖】		内藤 雅大【呼】		三重大学医師【糖】		
		(泌尿器1診)		宗吉 佑樹【糖】									
		(泌尿器2診)											
		腎臓内科(内科10診)		村田 智博									
		肝臓内科(内科5診)						吉川 恭子(1,3週)【消】					
(整形2診)								吉川 恭子【消】					
ペースメーカーチェック(14ブロック)		ペースメーカーチェック(毎月第1月曜日午後)						ペースメーカーチェック(毎月第1木曜日午前)					
脳 神 経 内 科	1診	北川 長生		北川 長生		北川 長生		有川 茂雄		新堂 晃大			
	2診	大内 智洋		有川 茂雄		松岡 知也		大内 智洋		松岡 知也			
	心外												
	呼外					松岡 知也							
小児科・新生児科 (初診・再来初診は紹介のみ) (初診以外は完全予約制)	午 前	1診	井戸 正流(初診)		櫻井 直人(初診)		井戸 正流(初診)		田中 滋己		田中 滋己(初診)		
		2診	小川 昌宏(2,4週) 大森 あゆみ(1,3,5週)		小川 昌宏		内菌 広匡(2,4週) フォローアップ健診		内菌 広匡		大槻 祥一郎		
		3診	田中 滋己		親子支援		代 診		小川 昌宏		北村 創矢(予約)		
		4診(発達外来)	杉野 典子				杉野 典子		杉野 典子				
	午 後	1診	小児外科医師		2週間・1ヶ月健診		内菌 広匡		田中 滋己(1,3,5週) 櫻井 直人(2,4週)		大森 あゆ美(1,3,5週) 佐々木 直哉(2,4週)		
		2診	小児神経外来 内菌 広匡(2,4,5週)				佐々木 直哉(1,3,5週)		内菌 広匡(1,3,5週)		成長外来		
		3診	小川 昌宏(1,3週)		NICU連携 心エコー外来(1,3週)		小川 昌宏				シナジス外来		
		4診(発達外来)	杉野 典子				杉野 典子		杉野 典子				
消 化 器 外 科	1診(初診)	湯浅 浩行		外科医師		草深 智樹		信岡 祐		川北 航平			
	2診(予約)	信岡 祐		山路 隆斗		水上 拓哉		林 麻美		湯浅 浩行			
緩和ケア外来(予約・紹介のみ)										安達 勝利			
乳腺外科(予約のみ)		外科2診								野呂 綾			
整 形 外 科 (紹介のみ)	1診	田中 雅				山口 敏郎				田中 雅			
	2診	山口 敏郎				森川 正和				今野 千尋			
	3診	森川 正和				今野 千尋							
形成外科 診療時間9:00~11:30 (初診は紹介状持参) ※初診予約は地域医療連携室より	呼外1診	細見 謙登(三重大学医師) (第4週はオペ日の為、休診)				石浦 良平(三重大学医師) (第2週はオペ日の為、休診)							
	脳外2診												
脳神経外科		1診(初診)	石田 藤麿		山中 拓也		池澤 宗成		深澤 恵児		代診		
		2診(予約)			石田 藤麿				池澤 宗成(午前)		深澤 恵児		
脊椎・脊髄外科 (予約・紹介のみ)		脳外2診						池澤 宗成(午後) (初診及び再診は13:00~15:00)					
呼 吸 器 外 科		1診		午前：安達 勝利 午後：篠田 真里						安達 勝利			
心臓血管外科		浦田 康久				佐藤 友昭				日置 巖雄			
皮膚科(初診は紹介状のみ・完全予約制)		中西 朝子		三重大学医師		中西 朝子		三重大学医師		中西 朝子			
泌 尿 器 科	1診	手術日		長谷川 嘉弘(初診)		加藤 雅史(初診)		長谷川 嘉弘(初診)		長谷川 嘉弘			
	2診	手術日		荒瀬 栄樹		手術日		荒瀬 栄樹		荒瀬 栄樹			
	整形3診(火、金曜日)												
	整形1診(木曜日)			服部 優奈				服部 優奈		服部 優奈(初診)			
産科・婦人科	午前	1診	村上 菜々子(初診)		山口 恭平		榎本 尚助(初診)		榎原 洸太(初診)		下村 優莉奈(初診)		
		2診(婦人科再診)	高橋 和哉		高橋 和哉(初診)		榎原 洸太		村上 菜々子		北村 亜紗		
		3診(産科再診)							吉村 公一				
		4診(助産師外来)											
	午後	1診(産科再診)	村上 菜々子		高橋 和哉(初診)		榎本 尚助		榎原 洸太		下村 優莉奈		
		2診(婦人科再診)	高橋 和哉		山口 恭平		榎原 洸太		村上 菜々子		北村 亜紗		
3診				産後一ヶ月健診				吉村 公一					
		4診											
眼 科		乙田 泰志		乙田 泰志		乙田 泰志		三重大学医師		乙田 泰志			
耳 鼻 咽 喉 科	午前(初診)			西田 幸平/乙田 愛美		伊藤 由紀子		西田 幸平/乙田 愛美		西田 幸平			
	午前(再診予約のみ)	伊藤 由紀子		西田 幸平/乙田 愛美				西田 幸平/乙田 愛美		伊藤 由紀子/西田 幸平			
放 射 線 科	画 像 診 断	初瀬 耕		初瀬 耕		初瀬 耕		初瀬 耕		初瀬 耕			
	放射線治療 (事前予約のみ)	午前 午後		二見 友幸				二見 友幸					
歯科・歯科口腔外科	午前	柳瀬 成章/加納 慶子		柳瀬 成章/加納 慶子		柳瀬 成章/加納 慶子		柳瀬 成章/加納 慶子		柳瀬 成章/加納 慶子			
	午後	若林 宏紀/加納 慶子		柳瀬 成章/三重大歯科医		若林 宏紀/加納 慶子		若林 宏紀/加納 慶子		柳瀬 成章/若林 宏紀			
看護外来(予約のみ)		第1月曜日 透析予防外来 がん看護相談外来		第2・3火曜日 透析予防外来 がん看護相談外来		糖尿病外来 がん看護相談外来		ストーマ外来 がん看護相談外来		フットケア外来 がん看護相談外来			

不整脈専門外来	形成外科外来	いびき・無呼吸検査	タバコ障害・COPD精査	ものわすれ外来	未破裂脳動脈瘤の相談	水頭症外来
月・火曜日 午前診療	月曜日 午前診療	月曜日 午前診療	月・火・水・木・金曜日 午前診療	金曜日 (完全予約制)	月曜日 午後診療	木曜日 午前診療
循環器内科(新谷)	形成外科(細見/石浦)	呼吸器内科	呼吸器内科	脳神経内科(新堂)	脳神経外科(石田)	脳神経外科(深澤)
脊椎・脊髄外科専門	肺病・良性肺腫瘍・気胸・縦隔腫瘍・膿胸	助産師外来	おっぱい外来(予約)	乳腺外科(予約)	膠原病内科	
木曜日(13時~15時) (要予約・紹介)	火・金曜日 午前診療	月・水・木・金曜日 午前午後診療 火曜日 午前診療	火曜日 午後診療	金曜日 午後診療		木曜日
脊椎・脊髄外科(池澤)	呼吸器外科	産 科		乳腺外科(野呂)		三重大学医師(中村)